

「光都強度行動障害対応モデル地区」への対応

当該県有地を1市2町に無償貸与



市町において、地域の実情に精通し、地元の要望に柔軟に対応できる事業者をプロポーザルにより選定



事業者選定後、県と市町が連携し、「光都強度行動障害対応モデル地区」における具体的な連携方策を検討



光都(西播磨)をモデル地区として、全圏域に強度行動障害の支援体制を構築

【県全域】
 (社福)あかりの家(高砂市)
 強度行動障害者を集中的に支援
 【西播磨圏域】
 (社福)愛心福祉会(上郡町)
 スーパーバイザーとして施設を支援



光都強度行動障害対応モデル地区 連携イメージ

行政(西播磨1市2町・龍野健福)
 強度行動障害を有する者の支援ニーズを把握
 関係機関の調整、協議会等による支援体制構築

教育機関(西はりま特別支援学校)
 個々の特性を踏まえた教育

障害児支援
 (児童発達支援センターたんぽぽ[あいむ])
 予防的支援、成人施設への移行支援

連携
 強度行動障害を有する者・家族

(新)強度行動障害対応施設【今回誘致】
 強度行動障害を有する者に対応した居住系、通所系、訪問系のサービスを提供
 強度行動障害支援者養成研修修了者を配置

スポーツ(健康増進)施設(社会福祉事業団)
 体育館等の活用等

相談支援事業所／基幹相談支援
 (相談支援事業所にじ[あいむ])
 関係機関との連絡調整、集中支援機関へのつなぎ

※上記以外のお施設との連携については、業者選定後、具体的に検討